

平成30年度 事業計画

海洋会の沿革を遡れば、1875年（明治8年）11月1日「私立三菱商船学校」が設立され、その揺籃期を経て、1897年（明治30年）3月25日会員190人をもって組織された「商船学校校友会」に端を発します。その後1920年（大正9年）8月12日「神戸高等商船学校」が創立されたことを受けて、同年8月30日「社団法人商船学校校友会」として設立されました。以後1938年（昭和13年）6月25日「社団法人校友会」は「社団法人海洋会」に、更に2012年（平成24年）4月1日「一般社団法人海洋会」へ改称され、今日に至っています。従いまして、今年は1920年（大正9年）8月30日「社団法人商船学校校友会」として設立されて以来98年目を迎えることになります。

次に、会員の母校である両商船大学の設立から大学統合に至るまでの歴史に触れてみることにします。

東京商船大学の前身は、1875年（明治8年）11月1日「私立三菱商船学校」が設立されたことに遡ることが出来ます。そしてその後長い間通信省所管であった「商船学校」は1925年（大正14年）4月1日文部省所管となり、校名も「東京高等商船学校」と改称されました。そして1945年（昭和20年）4月「東京高等商船学校」は、「神戸高等商船学校」「清水高等商船学校」と共に3校は統合されて「高等商船学校」が設立、1949年（昭和24年）11月30日には国立大学設置法の一部が改正されて文部省所管「商船大学」に移行、1957年（昭和32年）4月1日には「東京商船大学」と改称されるに至りました。そして「国立大学構造改革の方針」の流れのなかで2003年（平成15年）10月東京商船大学と東京水産大学は統合し、半年後の2004年（平成16年）4月1日には、海洋科学部と海洋工学部の2つの学部を持つ「国立大学法人東京海洋大学」へ移行されました。更に2017年4月1日には、現在品川キャンパスにある海洋科学部と越中島キャンパスにある海洋工学部に加えて、海洋環境科学科と海洋資源エネルギー学科の2つの学科を持つ第3番目の学部「海洋資源環境学部」が品川キャンパス内に設立されました。

神戸商船大学の前身は、1917年（大正6年）9月「私立川崎商船学校」に遡ることが出来ます。その後、1920年（大正9年）8月12日「私立川崎商船学校」は、文部省が所管する「神戸高等商船学校」と改称されます。そして1945年（昭和20年）4月「神戸高等商船学校」は、「東京高等商船学校」「清水高等商船学校」と共に3校は統合されて「高等商船学校」が設立されました。そして1952年（昭和27年）5月国立学校設置法の一部を改正して神戸商船大学を創設する法案が国会において可決成立したことを受けて、同年「神戸商船大学」が誕生しました。その後「国立大学構造改革の方針」の流れのなかで2003年（平成15年）10月に神戸商船大学は神戸大学に統合され、神戸大学の11番目の学部として「海事科学部」が発足、半年後の2004年（平成16年）4月1日には国立大学法人へと移行されました。

現在、東京海洋大学では、平成30年4月から運用開始を目指して「東京海洋大学校友会」を設置することが計画されています。海洋会は独立した同窓会機能を有する海事団体として、「東京海洋大学校友会」の中の団体校友とはならず、団体校友の枠の外から今まで通り校友会への支援・協力、並びに情報交換を行っていくことにします。また、「東京海洋大学校友会」執行組織の中には、海洋会専務理事を理事として参画させることで校友会との連携を図っていくことにします。

現在、海洋会は多くの課題に直面しています。若者の入会者数の減少、高齢化とこれに伴う会員数の減少、これを受けて必然的に会費収入は右肩下がりに減少していく状況にあります。これらの事項も含めた平成30年度の活動目標を次の通りとします。

- ① 一般社団法人としての海事社会への寄与
- ② 新規会員加入、登録会員会費納入促進等による会費収入の増加
- ③ 支部活動の活発化、若者の支部活動参画の促進
- ④ 学生、教職員との間に立った産学の橋渡し、母校並びに学生との関係強化
- ⑤ 組織の互助機能強化による会員の福利促進

第1. 事業関係

平成30年度は、一般社団法人に移行して6年目を迎えることとなります。公益目的支出に計画している事業は、昨年度と同様に(継1) 船員・海事に関する調査研究、(継2) 講演会の開催、(継3) 海事の普及活動、の3つの継続事業です。

(1) 船員・海事に関する調査研究

従来から常設委員会である「海事問題調査委員会」を中心として、その時々での海事社会の動きに合わせて、調査研究対象の課題を取り上げてきました。平成30年度も「海事問題調査委員会」を中心として、調査研究を行っていきます。

(2) 講演会の開催

各支部が行っている講演会活動は、「公益目的支出計画」事業として位置付けており、本年度も従来通り重要な活動のひとつとして継続していきます。

(3) 海事の普及活動

東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部、独立行政法人海技教育機構、海洋会支部と連携を図りながら、広く一般公衆の海や船への理解と関心を高める活動を中心に、海事産業における次世代人材確保の為に活動を積極的に行っていきます。以下は、従来からの継続事業です。

- ① 重要文化財「明治丸」並びに「百周年記念資料館」一般公開への支援
- ② 神戸大学海事科学部附属「海事博物館」一般公開への支援
- ③ 海洋会支部活動の一環として行われる関連イベントへの支援

(4) 会誌「海洋」の発行

会誌「海洋」は、年5回の発行を維持します。

会誌「海洋」を関係先へ継続して贈呈していきます。

(5) 会館の運営

今後とも本部、横浜並びに神戸の会館を公益及び収益事業活動の一環として運営を行っていきます。

(6) 会員の福利促進

会員の就職並びに転職については、インターネット版「求人情報提供サービス」をHPに構築し運営しています。会員の求人情報提供のサービスを行っていきます。

(7) 母校との交流強化並びに支援の継続

- ① 卒業時に優秀学生に「海洋会賞」を贈呈する。
- ② 学生の海事普及のための部活動、諸行事(学生祭)等を支援する。
- ③ 大学が計画する海外インターンシップへの支援、協力を行う。
- ④ 学生を対象とするランチセミナーを実施する。
- ⑤ 海技教育機構練習船が所蔵する「海洋会文庫」に図書を贈呈する。
- ⑥ 産官学の交流の橋渡しを行う。

第2. 会務関係

- (1) 社員総会、理事会、企画委員会、会務委員会、海事問題調査委員会、編集委員会等の開催
- (2) 会員入会環境の変化に対応したWEB版会員管理システムの機能向上
- (3) 会員に関する情報の整備と精度向上
- (4) ホームページからの発信と充実
- (5) 越中島キャンパス内に設置した「海洋会」掲示板を利活用し、教職員及び在学生に対する情報提供を図っていく。

第3. 財務関係

(1) 新入会会員確保の推進並びに会費未納会員の会費入金促進活動

新入会員を獲得するための活動を継続していきます。東京海洋大学海洋工学部では合格通知書の中に「海洋会入会案内及び振込用紙」を同封して送付すると共に、入学手続き並びにオリエンテーション時には、大学側に時間を戴いて准員の入会勧誘を実施します。既卒者である会費未納者への督促対策として、会員管理システムの機能にある会員用WEBサービスシステムや郵便等を利用して、未納会費入金の促進活動を実施していきます。

(2) 財務状況の改善

会員の高齢化、若者の会員数の減少が続いていく状況の中で、経費節減に重きをおいた予算を実行していきます。

増収対策に付いての妙案はないが、当会の財務基盤の基本は飽くまでも会費収入です。東京海洋大学在学学生准員加入者の准員費納入促進活動を強化していきます。

収支予算書(資金収支)

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位 : 円)

科 目	平成30年度予算案	平成29年度予算案	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産等運用収入	5,363,000	21,163,000	△ 15,800,000
基本財産利息収入	5,363,000	21,163,000	△ 15,800,000
会費収入	30,288,000	33,000,000	△ 2,712,000
不動産賃貸収入	14,736,200	14,723,000	13,200
不動産賃貸収入	14,736,200	14,723,000	13,200
会館使用収入	562,000	445,000	117,000
広告料収入	2,224,000	2,397,000	△ 173,000
会誌広告料収入	2,224,000	2,397,000	△ 173,000
会館運営雑収入	68,000	66,000	2,000
雑収入	220,000	30,000	190,000
受取利息収入	0	3,000	△ 3,000
その他	220,000	27,000	193,000
事業活動収入計	53,461,200	71,824,000	△ 18,362,800
2. 事業活動支出			
事業費	49,257,528	47,928,529	1,328,999
役員報酬	2,055,294	2,055,294	0
給料手当	12,944,730	13,209,800	△ 265,070
福利厚生費	1,474,224	1,764,410	△ 290,186
会議費	950,952	1,023,371	△ 72,419
旅費交通費	1,186,624	1,344,594	△ 157,970
通信運搬費	3,544,797	2,586,525	958,272
消耗品費	338,647	512,898	△ 174,251
事務機費	2,225,940	2,090,343	135,597
新聞図書費	183,321	174,547	8,774
修繕費	3,627,310	2,370,213	1,257,097
印刷製本費	6,288,104	6,614,796	△ 326,692
光熱水料	789,620	913,072	△ 123,452
借地料	2,032,312	2,075,573	△ 43,261
借室料	827,594	692,598	134,996
共益費	2,548,140	2,548,140	0
保険料	114,738	78,130	36,608
諸謝金	150,347	150,347	0
租税公課	2,497,160	2,146,418	350,742
母校支援金	2,087,836	2,228,166	△ 140,330
講演会費	268,948	315,940	△ 46,992
事務委託費	453,851	357,204	96,647
清掃費	898,224	1,005,136	△ 106,912
渉外費	118,187	145,097	△ 26,910
会館運営雑費	73,087	65,801	7,286
雑費	1,577,541	1,460,116	117,425

収支予算書(資金収支)

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位 : 円)

科 目	平成30年度予算案	平成29年度予算案	増 減
管理費	16,291,584	15,824,935	466,649
役員報酬	1,750,806	1,750,806	0
給料手当	3,866,608	3,945,785	△ 79,177
福利厚生費	440,352	527,031	△ 86,679
会議費	142,096	152,917	△ 10,821
旅費交通費	315,432	357,424	△ 41,992
通信運搬費	942,288	687,557	254,731
消耗品費	152,146	230,433	△ 78,287
事務機費	1,000,059	939,140	60,919
修繕費	590,492	385,849	204,643
印刷製本費	330,953	348,147	△ 17,194
光熱水料	338,408	391,317	△ 52,909
借地料	870,991	889,531	△ 18,540
借室料	354,683	296,828	57,855
共益費	1,092,060	1,092,060	0
保険料	49,173	33,484	15,689
租税公課	1,070,212	919,894	150,318
事務委託費	1,058,987	833,475	225,512
清掃費	384,953	430,773	△ 45,820
渉外費	275,771	338,561	△ 62,790
集金費	845,768	885,791	△ 40,023
雑費	419,346	388,132	31,214
事業活動支出計	65,549,112	63,753,464	1,795,648
事業活動収支差額	△ 12,087,912	8,070,536	△ 20,158,448
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
基本財産取崩収入	32,000,000	0	32,000,000
基本財産取崩収入	32,000,000	0	32,000,000
投資活動収入計	32,000,000	0	32,000,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	7,096,082	7,367,609	△ 271,527
建物減価償却積立預金取得支出	5,284,984	5,581,574	△ 296,590
備品減価償却積立預金取得支出	906,163	1,031,850	△ 125,687
役員退任慰労引当預金取得支出	637,500	525,000	112,500
退職給付引当預金取得支出	267,435	229,185	38,250
投資活動支出計	7,096,082	7,367,609	△ 271,527
投資活動収支差額	24,903,918	△ 7,367,609	32,271,527
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	12,816,006	702,927	12,113,079
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	12,816,006	702,927	12,113,079

正味財産増減予算書内訳表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				収益事業会計			その他会計				法人会計	合 計
	海事等調査研究	講演会等の開催	海事思想の普及	小計	図書発行	不動産賃貸	小計	会館運営費	会誌発行	会員の福利増進	小計	法人会計	
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産等運用収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,363,000	5,363,000
基本財産利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,363,000	5,363,000
会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,288,000	30,288,000
不動産賃貸収入	0	0	0	0	0	14,736,200	14,736,200	0	0	0	0	0	14,736,200
不動産賃貸収入	0	0	0	0	0	14,736,200	14,736,200	0	0	0	0	0	14,736,200
会館使用収入	0	0	0	0	0	0	0	562,000	0	0	562,000	0	562,000
広告料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	2,224,000	0	2,224,000	0	2,224,000
会誌広告料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	2,224,000	0	2,224,000	0	2,224,000
会館運営雑収入	0	0	0	0	0	0	0	68,000	0	0	68,000	0	68,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	220,000	220,000
受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	220,000	220,000
経常収益計	0	0	0	0	0	14,736,200	14,736,200	630,000	2,224,000	0	2,854,000	35,871,000	53,461,200
(2) 経常費用													
事業費	5,348,782	5,587,988	5,886,425	16,823,195	0	7,679,832	7,679,832	7,295,561	17,522,481	4,270,263	29,088,305	0	53,591,332
役員報酬	342,549	304,488	304,488	951,525	0	304,488	304,488	190,305	494,793	114,183	799,281	0	2,055,294
給料手当	1,008,680	1,344,907	1,344,907	3,698,494	0	2,689,814	2,689,814	840,567	4,370,948	1,344,907	6,556,422	0	12,944,730
福利厚生費	114,875	153,166	153,166	421,207	0	306,332	306,332	95,729	497,790	153,166	746,685	0	1,474,224
会議費	76,513	546,524	218,610	841,647	0	0	0	0	109,305	0	109,305	0	950,952
旅費交通費	135,185	135,185	135,185	405,555	0	240,329	240,329	240,329	165,226	135,185	540,740	0	1,186,624
通信運搬費	403,838	403,838	403,838	1,211,514	0	717,933	717,933	717,933	493,579	403,838	1,615,350	0	3,544,797
減価償却費(建物)	317,099	422,799	422,799	1,162,697	0	475,649	475,649	687,048	951,297	422,799	2,061,144	0	3,699,490
減価償却費(什器備品)	54,370	72,493	72,493	199,356	0	81,555	81,555	117,801	163,109	72,493	353,403	0	634,314
消耗品費	39,263	49,079	49,079	137,421	0	34,356	34,356	24,540	98,159	44,171	166,870	0	338,647
事務機費	258,080	322,600	322,600	903,280	0	225,820	225,820	161,300	645,200	290,340	1,096,840	0	2,225,940
新聞図書費	109,993	36,664	36,664	183,321	0	0	0	0	0	0	0	0	183,321
修繕費	0	295,246	295,246	590,492	0	1,012,273	1,012,273	2,024,545	0	0	2,024,545	0	3,627,310
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	6,288,104	0	6,288,104	0	6,288,104
光熱水料	67,682	90,242	90,242	248,166	0	101,523	101,523	146,644	203,045	90,242	439,931	0	789,620
借地料	174,198	232,264	232,264	638,726	0	261,297	261,297	377,430	522,595	232,264	1,132,289	0	2,032,312
借室料	70,937	94,582	94,582	260,101	0	106,405	106,405	153,696	212,810	94,582	461,088	0	827,594
共益費	218,412	291,216	291,216	800,844	0	327,618	327,618	473,226	655,236	291,216	1,419,678	0	2,548,140
保険料	9,835	13,113	13,113	36,061	0	14,752	14,752	21,308	29,504	13,113	63,925	0	114,738
諸謝金	15,035	30,069	30,069	75,173	0	0	0	0	75,174	0	75,174	0	150,347
租税公課	214,042	285,390	285,390	784,822	0	321,063	321,063	463,758	642,127	285,390	1,391,275	0	2,497,160
母校支援金	1,461,485	0	626,351	2,087,836	0	0	0	0	0	0	0	0	2,087,836
講演会費	0	134,474	134,474	268,948	0	0	0	0	0	0	0	0	268,948
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	453,851	0	453,851	0	453,851
清掃費	76,991	102,654	102,654	282,299	0	115,486	115,486	166,813	230,972	102,654	500,439	0	898,224
渉外費	0	47,275	47,275	94,550	0	23,637	23,637	0	0	0	0	0	118,187
会館運営雑費	0	0	0	0	0	0	0	73,087	0	0	73,087	0	73,087
雑費	179,720	179,720	179,720	539,160	0	319,502	319,502	319,502	219,657	179,720	718,879	0	1,577,541

正味財産増減予算書内訳表

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

一般社団法人 海洋会

(単位:円)

科 目	実施事業等会計				収益事業会計			その他会計				法人会計	合 計
	海事等調査研究	講演会等の開催	海事思想の普及	小計	図書発行	不動産賃貸	小計	会館運営費	会誌発行	会員の福利増進	小計	法人会計	
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,148,938	18,148,938
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,750,806	1,750,806
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,866,608	3,866,608
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	440,352	440,352
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	142,096	142,096
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	315,432	315,432
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	942,288	942,288
減価償却費(建物)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,585,495	1,585,495
減価償却費(什器備品)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	271,849	271,849
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	152,146	152,146
事務機費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000,059	1,000,059
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	590,492	590,492
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	330,953	330,953
光熱水料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	338,408	338,408
借地料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	870,991	870,991
借室料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	354,693	354,693
共益費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,092,060	1,092,060
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,173	49,173
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,070,212	1,070,212
事務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,058,987	1,058,987
清掃費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	384,953	384,953
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	275,771	275,771
集金費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	845,768	845,768
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	419,346	419,346
経常費用計	5,348,782	5,587,988	5,886,425	16,823,195	0	7,679,832	7,679,832	7,295,561	17,522,481	4,270,263	29,088,305	18,148,938	71,740,270
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,348,782	△ 5,587,988	△ 5,886,425	△ 16,823,195	0	7,056,368	7,056,368	△ 6,665,561	△ 15,298,481	△ 4,270,263	△ 26,234,305	17,722,062	△ 18,279,070
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,348,782	△ 5,587,988	△ 5,886,425	△ 16,823,195	0	7,056,368	7,056,368	△ 6,665,561	△ 15,298,481	△ 4,270,263	△ 26,234,305	17,722,062	△ 18,279,070
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,348,782	△ 5,587,988	△ 5,886,425	△ 16,823,195	0	7,056,368	7,056,368	△ 6,665,561	△ 15,298,481	△ 4,270,263	△ 26,234,305	17,722,062	△ 18,279,070
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 5,348,782	△ 5,587,988	△ 5,886,425	△ 16,823,195	0	7,056,368	7,056,368	△ 6,665,561	△ 15,298,481	△ 4,270,263	△ 26,234,305	17,722,062	△ 18,279,070
II 指定正味財産増減の部													
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 5,348,782	△ 5,587,988	△ 5,886,425	△ 16,823,195	0	7,056,368	7,056,368	△ 6,665,561	△ 15,298,481	△ 4,270,263	△ 26,234,305	17,722,062	△ 18,279,070